

第2回統合のための合同委員会議事録

日時 2011年6月25日(土) 18:00-20:50

会場 早稲田大学楠亭

出席 伊藤、廣松、太田、遠藤、(議事録作成:今田、和泉)

議題

1. 前回議事録の承認
2. 部会議事録
3. スケジュール
4. その他

議事内容

1. 配布資料に基づく、各部会議事録の審議結果は以下のとおり。
 - ①法務・財務部会
議事録を承認。
両学会解散の前に、社団法人社会情報学会設立およびそれに伴う法人化手続きを承認。
定款案を受け、規則、細則、要綱等作成のため、移行作業専門部会開催を依頼。
 - ②学会活動部会
JASIの4支部と研究部会、JSISの7研究委員会を考慮した組織の検討。
JASI支部、JSIS研究委員会については、規則等、詳細情報の提示が必要。
研究会担当においては、定款案における若手の教育・育成に応じた配慮が必要。
横幹、社会学コンソーシアムとの連携は継続。
 - ③学会誌発行部会
議事録を承認。要望により、学会誌発行移行部会とし、統合の進捗に関わらず、来年度からの両学会合同の和文誌学会誌発行と規則の検討を行うことを承認。
 - ④渉外専門部会
定款案において、JASIの団体会員は賛助会員となるため、再検討を依頼。
 - ⑤表彰部会
議事録を承認。
 - ⑥広報HP部会
定款案における名称決定に伴い、ドメイン取得を承認。
2. 9月会員総会での中間報告のため、各部会には7月20日(水)までに上記を反映した中間報告書(A41枚程度)を依頼することとした。

第2回「統合に向けた合同委員会」審議事項の詳細

1 以下の点を確認した。統合に向けて、来年の2012年4月に新学会発足ができるように両学会共努力する。

2 現在、各部会で審議していた内容を、7月20日前後までに「中間報告」の形で取りまとめ、7月中には2つの学会の会員に、すべての部会の「中間報告」を公開して、意見聴取を行う。

3 以下の内容で各部会に審議内容を委託する。

・研究活動部会

- ① JAS Iの支部がこれまで果たしてきた役割を重視して、統合の後も、この支部活動を継続し、支部単位の活動や研究会が開催できるように具体的なプランを作成されたい。その際、全国をカバーできるような支部組織を設置することが望ましい。
- ② 研究活動にかかわる機構として、上記の支部組織以外に、テーマ別に研究会を組織する「研究委員会」（仮称）など、2つの学会のこれまでの研究活動を活かしながら、複数の機構を構築することを検討されたい。

・学会誌発行部会

- ① 2012年4月に新学会が創設されることを念頭に、スムーズに新学会誌が発行できるように万全の準備をはかっていただきたい。投稿基準、投稿時期、審査体制など。
- ② 現在の「学会誌発行部会」を「学会誌発行・移行部会」として、移行期の編集作業をおこなう責任と権限を付与し、上記の課題を担うための体制を検討されたい。

・渉外部会

- ① 法務・財務委員会では、会員の種別を「正会員」「学生会員」「賛助会員」「名誉会員」の4種類にすることを提案している。その内容と、渉外部会のこれまでの検討結果との間には、相違がある。また、「団体会員」には選挙権・被選挙権を与えることはできないと考える。以上の諸点をふまえ、再度、企業や自治体との関係をより緊密にするための方法をプランニングしていただきたい。
- ② 2012年4月に新学会が創設されることを念頭に、2011年秋または2012年にかけて「企業」「自治体」「学会」をネットワークするワークショップや研究会を開催できないか検討されたい。また企業や自治体にアンケートを取るなどのプランも検討されたい。

次回、統合のための合同委員会は、部会委員長・副委員長との合同開催。

7月23日（土）18:00 会場は東京大学情報学環本館6階実験室